

【歴史から未来を学ぶ 6年生の社会科】

6年生の社会科では、いよいよ歴史の学習が始まりました。

1組では奈良時代の大仏づくり、2組では古墳時代の古墳づくりについて学習しました。子どもたちは資料や絵図を見ながら、「もし自分がこの時代に生きていたら、どんな思いで大仏や古墳をつくっただろう」「どれほど多くの人が関わったのだろう」と、自分自身に置き換えて考えながら学習を進めていました。

ただ知識を覚えるだけではなく、その時代の人々の暮らしや願いなどを想像しながら考察を深める姿が見られました。

これから歴史の学習は、戦国時代や幕末、明治維新など、日本が大きく変化していく激動の時代へと進んでいきます。歴史は、過去の出来事を学ぶ教科であると同時に、先人たちの生き方や考えから多くのことを学ぶ教科でもあります。子どもたちには、それぞれの時代を生きた人々の思いや決断に触れながら、自分ならどう考え、どう行動するかを考える力を育んでほしいと思います。



【創造力があふれる一日 笑顔がいっぱい！】

子どもたちの豊かな創造力があふれる一日となりました。

1年生の図工では、絵の具を水で薄めて色水づくりに挑戦しました。赤や青、黄色などの色を混ぜながら、「ぶどうジュースみたい！」「抹茶みたいな色になった！」「こんな色になるなんて！」と、思いがけない色の変化に歓声を上げていました。

色の組み合わせによってさまざまな色が生まれることを、楽しみながら体験することができました。

2年生の図工では、どろ絵の具を作り、大きな模造紙いっぱいに絵を描きました。指で線を描いたり、手のひらをスタンプのように押しつたりしながら、班のみんなで一つの作品を完成させていきました。

「ここは虹にしよう！」「もっと大きく描こう！」と友達と相談しながら、思い思いに表現する姿がとても印象的でした。手や指を思い切り使って表現することで、図工ならではの楽しさを存分に味わっていました。

また、4組ではお誕生日会を開きました。誕生日を迎えた友達のために、一人ひとりが心を込めてプレゼントを作り、「おめでとう！」の言葉とともに手渡していました。

相手を思いやる気持ちがあふれる、とても温かな時間となりました。

※給食は沖縄料理！ゴーヤも苦味なく、美味しそうに食べていました！



【修学旅行がスタート！ まずは国会議事堂を見学しました】

6年生の修学旅行がいよいよ始まりました。

あいにくの雨模様でのスタートとなりましたが、子どもたちは元気いっぱい学校を出発しました。

今年度から1日目の午前中は、国会議事堂の見学を行っています。到着すると、神奈川1区選出の丸尾議員にお迎えいただき、国会についてお話を伺い、見学を進めました。

国会議事堂の中では、大理石の壁や真っ赤なじゅうたんなど、歴史と伝統を感じる厳かな雰囲気にも子どもたちも興味津々でした。

また、衆議院議場を上から見学すると、「あそこで話してみたい！」「思っていたより広い！」などの声が聞かれ、政治が行われる場を実際に見る貴重な経験となりました。



【修学旅行1日目午後 日光到着！】

修学旅行1日目の午後の様子をお伝えします。

昼食は、あいにくの雨のため、バスの車内でお弁当をいただきました。友達と楽しそうに会話をしながら、お家の方が用意してくださったお弁当をおいしそうに味わう姿が見られました。

日光へ向かうバスの中では、係の児童が中心となってバスレクを進行しました。イントロクイズやビンゴ大会で車内は大盛り上がり。以前はガラガラやくじ引きで行っていたビンゴも、今ではタブレットのアプリを活用するなど、時代の変化を感じる場面もありました。

日光名物のいろは坂では、次々と続く急カーブに「すごい！」「まだ曲がるの？」と子どもたちのテンションも一気に上昇。バスの揺れも楽しみながら目的地へ向かいました。



華厳の滝に近づく頃までは深い霧に包まれていましたが、到着すると次第に霧が晴れ、滝の姿を見ることができました。

予定より少し早く宿に到着し、体調不良やけがを訴える児童もなく、全員元気に過ごすことができます。この後は、夕食、お土産の買い物、学年集会、入浴予定しています。

【笑顔いっぱいの夜 修学旅行1日目を締めくくりました】

修学旅行1日目の夜の様子をお伝えします。

宿に到着後、まずは子どもたちが楽しみにしていた買い物タイムです。

「これを家族みんなでおそろいにするんです。」「おばあちゃんに買っていこう。」など、一人ひとりがお土産を選ぶ姿からは、家族や大切な人を思う優しい気持ちが伝わってきました。お土産コーナーは笑顔と温かな会話に包まれ、ほほえましい時間となりました。

その後は夕食です。子どもたちの好きなメニューがたくさん並び、「おいしい！」という声があちらこちらから聞こえてきました。しっかり食べて、おかわりをする児童も多く、一日の疲れをおいしい食事ですっきりと癒して

いました。

学年集会では、グループごとに協力しながらゲームやレクリエーションを楽しみました。仲間と声を掛け合い、笑い合う姿がたくさん見られ、1日を通してさらに絆が深まったことを感じました。

この後は入浴を済ませ、明日の活動に備えてゆっくり休めます。今日は雨の中でのスタートとなりましたが、全員が元気に一日を終えることができました。仲間と協力しながら過ごした一つ一つの経験が、子どもたちを少しずつ成長させてくれています。



明日も、思い出いっぱいの素晴らしい修学旅行になることを期待しています。

【修学旅行2日目スタート！ 元気いっぱいの朝を迎えました】

修学旅行2日目の朝を迎えました。

今日もあいにくの雨模様でのスタートとなりましたが、子どもたちは元気いっぱいです。体調不良を訴える児童もなく、朝食会場では「おいしい！」と笑顔でたくさん食べる姿が見られました。しっかり食べて、今日の活動への準備も万全です。

お世話になった晃陽苑の皆様に感謝の気持ちを伝え、宿を後にしました。温かく迎えていただいたおかげで、子どもたちは安心して一夜を過ごすことができました。雨空ではありますが、子どもたちの笑顔は晴れやかです。仲間と協力しながら、今日も思い出に残る素晴らしい修学旅行になることを期待しています。



【修学旅行2日目 歴史にふれ、成長を感じた修学旅行】

修学旅行2日目の午前中は、輪王寺、東照宮、大猷院を見学しました。

朝から雨が降り続き、ときおり雨脚が強まるあいにくの天候でしたが、東照宮には全国から多くの修学旅行生や観光客が訪れ、大変なにぎわいでした。

写真撮影をして見学を始めるまでには、約1時間待つ場面もありましたが、子どもたちは落ち着いて、周囲の方々にも気を配りながら、立派な態度で待つことができました。公共の場でのマナーをしっかり守る姿に、成長を感じました。

見学を終えた後は、お楽しみの昼食です。カレーライスをおいしそうに味わい、あっという間に食べ終える子がたくさんいました。

その後は、お土産計画書を見ながら最後の買い物を楽しみました。「家族にはこれを」「自分にはこれ！」と、思い思いに選ぶ姿からは、大切な人を思う優しい気持ちが伝わってきました。

そして、たくさんの思い出を胸に、学校へ向かうバスに乗り込みました。

二日間とも雨に見舞われた修学旅行となりましたが、そのような中でも仲間と声を掛け合い、協力し合いながら活動する姿が随所に見られました。歴史や文化を学ぶだけでなく、仲間との絆を深め、一人ひとりの成長を感じることができた、とても充実した修学旅行となりました。



【読書紹介】

休み時間に、2年生の二人が本の紹介をするために、校長室に来てくれました。「スイミー」と「三びきのやぎとがらがらどん」を紹介してくれました。緊張しながらも、とても頑張って紹介できました！



【読み聞かせ】

今日も、読み聞かせボランティアの皆様による読み聞かせ活動が行われました。教室をのぞいてみると、どのクラスでも子どもたちは物語の世界に引き込まれ、目を輝かせながら聞き入っていました。



楽しい場面では教室いっぱいに笑い声が響き、登場人物になったつもりで思わず体を動かして表現する子もいます。また、読み聞かせの合間に音楽が流れ、絵本の世界をより豊かに感じられるよう工夫されているクラスもありました。それぞれのボランティアの皆様が、子どもたちに本の楽しさを届けようと心を込めてくださっていることが伝わってきます。

毎月、心温まる時間を届けてくださる読み聞かせボランティアの皆様に、心より感謝申し上げます。

【1年 鍵盤ハーモニカ】

1年生が、初めて鍵盤ハーモニカの学習に取り組みました。子どもたちは、鍵盤ハーモニカを前に少しドキドキした表情を見せながらも、先生の話をよく聞き、吹き方や指の使い方を一つひとつ確かめていました。



「どんな音が出るかな？」と期待を膨らませながら息を吹き込むと、教室には初めて奏でる音色が響き渡りました。思ったように音が出て嬉しそうに笑顔を見せる子、友達と顔を見合わせながら楽しそうに演奏する子など、教室は明るい雰囲気になっていました。

【想像力を広げる4年生の学び】

4年1組の図工では、「まぼろしの花」をテーマに、縦に長い画用紙いっぱいに思い思いの花を描きました。スパッタリングやローラーなど、さまざまな技法を取り入れながら彩色し、一人ひとりの豊かな発想があふれる作品が完成しつつありました。同じテーマでも表現はさまざまで、個性豊かな「まぼろしの花」が教室を彩っていました。

4年2組の国語では、おすすめの本を紹介するポップづくりに取り組みました。まずはタブレットを使ってレイアウトや内容を考え、その後、画用紙に丁寧に清書していきました。「この本のおもしろさを伝えたい！」という思いが伝わる工夫が随所に見られ、読んでみたくなるような素敵なポップがたくさんできあがっていました。

また、昨日は金沢警察署のスクールサポーターの方をお招きし、不審者対応訓練を実施しました。

子どもたちの命を守るため、職員がさまざまな場面を想定しながら、実際の動きを確認しました。毎年繰り返し訓練を重ねることで、万が一の際にも落ち着いて行動できる体制づくりに努めています。

これからも、子どもたちが安心して学校生活を送り、豊かに学び続けられるよう、安全・安心な学校づくりと日々の教育活動の充実に取り組んでまいります。



【真夏の空の下で高学年の水泳学習】

ようやく晴れの日が続くようになり、水泳には絶好の季節となりました。子どもたちは気持ちよさそうに水泳学習に取り組んでいます。

高学年では、一人ひとりが自分のめあてをもち、「少しでも長く泳げるようになりたい」「フォームをきれいにしたい」など、それぞれの目標に向かって練習しています。

泳いでいる様子を友達に見てもらい、「腕をもう少し伸ばしてみよう」「今の泳ぎ、前よりよくなったよ！」とアドバイスをし合ったり、励まし合ったりする姿がたくさん見られました。

6年生にとっては、小学校生活最後の水泳シーズンです。これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮しながら、一回一回の学習を大切にしてほしいと思います。



安全を第一に、一人ひとりが自分の目標に向かって挑戦し、「できた！」という達成感をたくさん味わえる水泳学習となることを願っています。

【税金って何だろう？ 6年生の租税教室】

6年生では、関係機関の皆様を講師にお招きし、租税教室を実施しました。

授業では、「集められた税金は何に使われているのか」「子どもたちが学校で学ぶためには、どれくらいの税金が使われているのか」など、私たちの暮らしと税金とのつながりについて、具体的な資料を交えながら分かりやすく教えていただきました。

また、所得に応じて税率が変わる税金があることや、消費税のように同じ税率で負担する税金があることなど、税金を集める仕組みやその考え方についても学びました。

子どもたちは、「税金は道路や学校だけでなく、こんなところにも使われているんだ」「みんなで支え合うための仕組みなんだね」と、新しい発見をしながら真剣に話を聞いていました。

税金は、私たち一人ひとりの暮らしを支え、誰もが安心して生活できる社会をつくるための大切な仕組みです。



今回の学習を通して、社会の一員としての視点を持ち、身近な出来事と社会とのつながりについて考える貴重な機会となりました。講師の皆様には、分かりやすく丁寧にご指導いただき、心より感謝申し上げます。

【リコーダーの音色に包まれて♪ 小さな音楽会】

今日は、「小さな音楽会」が開かれました。今回演奏してくださったのは、「あいあい音楽部」の皆さんによるリコーダーアンサンブルです。

「ピタゴラスイッチ」のテーマ曲や「マリオ」のテーマ、「ホール・ニュー・ワールド」など、子どもたちにもおなじみの曲が次々と演奏されました。演奏が始まると、子どもたちはすぐに音楽の世界に引き込まれ、じっと集中して聴き入っていました。曲によっては自然と手拍子も起こり、会場は大盛り上がり！

また、大小さまざまな大きさのリコーダーも紹介していただきました。見慣れたリコーダーとは全く違う大きさの楽器に、子どもたちも興味津々。実際の音色を聴き比べながら、楽器の大きさが音の高さと関係していることにも気付くことができました。

最後は、アンコールの「ビリーブ」。リコーダーの美しい演奏に合わせて、子どもたちも手話を交えながら一緒に歌いました。演奏する人と聴く人が一つになり、音楽を心から楽しむ、とても温かな時間となりました。

素敵な演奏を届けてくださった「あいあい音楽部」の皆様、そして音楽会を企画・運営してくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました！

次回の「小さな音楽会」も楽しみです♪



【暑さに負けない向日葵🌻】

花ボランティアの皆さんがお世話をしてくださっている円形花壇に、大輪の向日葵が咲き誇っています。

残念ながら、体育館の工事による安全確保のための囲いによって、円形花壇があまり見えなくなってしまっています。

そのため、すぐーるにて皆さんにご紹介いたします。暑さに負けない、元気いっぱいの向日葵🌻です！



【洗濯機を使わずに！ 6年生が手洗いに挑戦】

6年生の家庭科では、洗濯の実習を行いました。

今回洗ったのは、自分が使用した靴下です。いつものように洗濯機へ……ではなく、一人ひとりが手洗いに挑戦しました！

今の生活では、洗濯機を使うことがほとんどで、衣類を手洗いする機会はなかなかないかもしれません。子どもたちは洗剤を使いながら、「こすり洗い」や「つまみ洗い」など、汚れに応じた洗い方を実際に試していました。一生懸命に洗っていると、水の色が少しずつ変わり、「こんなに汚れていたんだ！」と驚く姿も。自分の手で洗うことで、汚れが落ちていく様子を実感することができました。

今回学んだ洗い方は、日常生活でもきっと役立ちます。例えば、サッカーや野球などで使ったストッキングや靴下の頑固な汚れ。洗濯機に入れる前に、汚れのひどい部分を自分で「こすり洗い」や「つまみ洗い」してみるのもよいですね。

家庭科は、学んだことをすぐに生活の中で生かせる教科です。ぜひ、お家でも実践してみてください！



【夏休みまで、あと1日】

朝は集会委員による、放送での夏祭りクイズ。劇も交えながら夏祭りにちなんだクイズが出題され、夏気分が盛り上がりました！

2年生は、国語の「あったらいいなこんなもの」で、それまで考えてまとめてきた夢の道具を発表していました。

思いが込められた素敵な道具の発表を、みんな楽しそうに聞いていました。

放課後は、5、6年の代表児童が、釜利谷中ブロックの子ども会議に出席しました。いじめをなくすためにはどうしたらよいか、釜利谷小、釜利谷南小、高舟台小、釜利谷中の代表者が集まって熱心に話し合いました。その話し合いをそれぞれの学校でいかして、いじめのない学校にしていきましょう！



【命を守るために学ぶ 高学年の着衣水泳】

昨日、高学年において着衣水泳を実施しました。この学習は、海や川で不意の事故に遭い、水の中へ投げ出されたり流されたりしたときに、自分の命を守り、救助を待つための大切な学習です。

子どもたちは、服を着たまま水に入ること、思うように体が動かないことを実感しながら、「背浮き」で体力を使わずに浮く方法や、ペットボトルなど身近にある浮くものを抱えて浮力を確保する方法を実際に体験しました。水の事故は、ほんの一瞬の油断で起こることがあります。夏休みには、海や川へ出かける機会もあるかもしれません。だからこそ、「もしも」のときに落ち着いて行動し、命をつなぐための知識と技能を身に付けることは、とても大切です。



さて、今日からいよいよ長い夏休みが始まります。

健康や安全に気を付けながら、自分で計画を立て、夏休みにしかできないことにもぜひチャレンジしてください。
新しい発見や経験をたくさん重ね、一回り成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

夏休み明け、元気いっぱいの笑顔で登校してくる子どもたちを、教職員一同、心待ちにしています。